



おむすびころりん

脚本:山本重男
演出:山本美智子
音楽:尾飛良幸
振付:恩田佳代子

【構成】 第1部 おむすびころりん 35分／第2部 お人形さんとあそぼう！ 15～20分

ぬいぐるみ人形劇



第1部 おむすびころりん

＜出演＞ 司会のおねえさん／おじいさん／おばあさん／しょうやどん／チュー吉／黒子ダンサーズ／ネズミたち（ギニョール人形）

＜おはなし＞ むかしある村におじいさんとおばあさんが住んでいました。

ある日おじいさんが山へ柴を刈りに出かけました。お昼になるころ、おなかのすいたおじいさんが、おばあさんのこしらえたおむすびを食べようとすると、穴の中から「ぺったんしたい。おむすびくりゃれんかい。」と、かわいらしい声がします。不思議に思ったおじいさん、その中におむすびを投げ入れると、なんとも楽しげな歌が聞こえてきました。

歌がやむと穴の中から一匹のネズミが出て来て、おじいさんを穴の中のネズミの御殿に案内します。

穴に入ったおじいさんは、ネズミたちのもてなしで楽しいひと時を過ごし、帰りにはおみやげまでもらいました。

家に帰ったおじいさんがおみやげのつづら箱を開けると、そこには小判がざっくりと入っていました。

その話を聞いたしょうやどん、おじいさんのまねをして穴に無理やり入りこみますが……。

第2部 お人形さんとあそぼう！

＜出演＞ おねえさん／森の動物たち（登場キャラクターは写真とは異なる場合があります。）

＜内容＞ こぐま座のおねえさんと森の動物たちによるバラエティショー。子どもたちと一緒に歌を歌ったり、体を動かしてあそびます。

